

近況

堀辰雄

青空文庫

神西君が僕のことを山のぼりなどしたやうに書いたものだから、みんながもつと身體に氣をつけて、あんまり無茶をしないやうにといつてよこす。この五月の末ごろの或る温かい日、家のものたちと裏の山へたらの芽をとりにいって、つい氣もちがいいまま、二三時間山で過ごした。——そんなちよつとした山あそびが、いつか僕の山のぼりとなつて友人たちの間に傳はつたわけだ。それが僕の中から崇つたのもなからう。わが茅屋の裏にさやかな流れがある。その向うがもうすぐ林で、そこへ薪をとりに行くのでも、ふだん「山へいつて……」といふぐらゐな土地柄だから、山などといつてもどうぞ恐ろしげらうにゐてほしい。

もう冬に入りかけてゐる。秋の半ばごろから、僕もやや小康を得てゐる。もうすこしぢつと辛抱してゐたら、おひおひ快くなるだらうと思ふ。この頃、菊の花ばかりつづけて、さう三回ほど、人に貰つた。このへんの農家の籬などにむぎうさに咲いてゐる、黄いろい、こまかな花である。これが今年の最後の花だらう。それを枕もとに活けさせて、その下で、僕はなんだか一日中うつらうつらと睡つてゐることがおほい。さうしてときどき目をさましては、ふとその花の香におどろく。

一身憔悴對花眠

むかし讀んだ唐詩のそんな一句が、
いまさらのやうに蘇つてきて、
胸にしみこむやうな
氣がする。

青空文庫情報

底本：「堀辰雄作品集第四卷」筑摩書房

1982（昭和57）年8月30日初版第1刷発行

初出：「四季 第四号」

1947（昭和22）年4月20日

※初出時の表題は「追分より」です。

入力：tatsuki

校正：染川隆俊

2013年8月8日作成

青空文庫作成ファイル：

このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫 (<http://www.aozora.gr.jp/>) で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

近況

堀辰雄

2020年 7月18日 初版

奥 付

発行 青空文庫

URL <http://www.aozora.gr.jp/>

E-Mail info@aozora.gr.jp

作成 青空ヘルパー 赤鬼@BFSU

URL <http://aozora.xisang.top/>

BiliBili <https://space.bilibili.com/10060483>

Special Thanks

青空文庫 威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー <http://aohelp.club/>
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
<http://tokimi.sylphid.jp/>